

気象センサー メンテナンスマニュアル

2023年8月18日 第2版

気象センサーのメンテナンス方法について以下に記載いたします。

測定精度維持のため、2～3ヶ月に1回の頻度で動作確認やメンテナンスをお願いいたします。

気象センサーのメンテナンス方法

メンテナンスを行う際の注意事項

- ・ 電源を切りメンテナンスを行ってください。
- ・ 本体を水拭きする際は、研磨剤などを使わないでください。
- ・ メンテナンス時は製品の落下、ケーブルの断線にご注意ください。
- ・ 長期間使用しない場合は、必ず気象センサー本体の電源を切り、高温(低温)多湿にならない場所で保管をお願いいたします。

メンテナンス方法

- ・ メンテナンスは、各種センサー毎に行います。
- ・ メンテナンス中は、本体の電源をOFFにしてください。

風速・風向計のメンテナンス方法

クモの巣などの回転動作に影響があるものが付着している場合は、少し濡れたタオル等できれいに拭き取ってください。

拭く時に折らないようご注意ください。

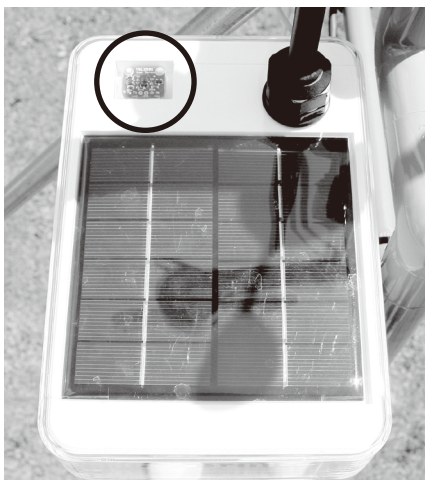


風速計



風向計

ソーラーパネル／照度センサーのメンテナンス方法



ソーラーパネルと照度センサー
(左上の丸で囲った部分が照度センサー)

ソーラーパネルが汚れていると、

- ・充電量が落ちる
- ・照度が正しく計測されない

などが起きる可能性があります。

少し濡れたタオル等で汚れをきれいに拭きとってください。

※汚れが落ちず洗剤等を使用する場合は、中性洗剤を使用してください。

アルコール系の洗剤は使用しないでください。

研磨剤など鏡面を削るものの使用も控えてください。

ソーラーパネルに悪影響が出る場合があります。

雨量計のメンテナンス方法

1～4の手順で転倒升内部を清掃してください。



雨量計

- 1 丸で囲った部分を爪で押しながら、カバーを外してください。(側面両側に爪があります)



雨量計の側面

- 2** 転倒升の丸で囲った軸の部分を濡れたタオル等で清掃してください。

タオルが入らない場合、綿棒などの棒状の物を使うと便利です。

軸部分などにクモの巣がある事が多いです。

クモの巣があると雨量を正しく計測できない原因となるため必ず取り除いてください。



- 3** 転倒升の丸で囲った部分の汚れを、濡れたタオル等で拭き取ってください。

汚れが多いと雨量を誤検知してしまう原因となります。



- 4** 付属のクモの巣スプレーでクモの巣対策をします。
スプレーを噴射する前に、気温・湿度センサー部に薬剤がかからないよう、必ず袋を被せてください。

※スプレーは屋外専用の強力噴射のため、事前に試し噴射を行い噴射の状態を確認してから使用してください。

※使用前に必ずスプレーに記載されている製品表示を読み、十分理解した上で使用してください。

※薬剤が目に入った場合はただちに水で洗い流してください。

※薬剤が皮膚についた場合は、石けんを用いてよく洗ってください。



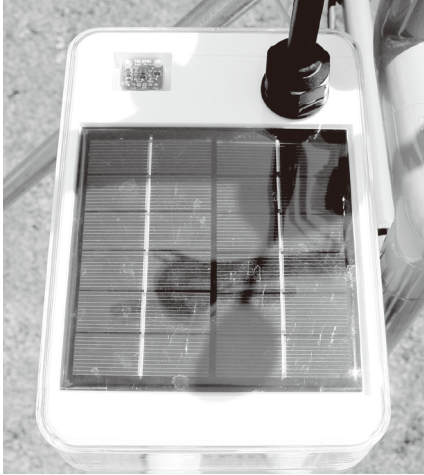
温度・湿度センサー部に袋を被せて丸で囲った雨量計にスプレーを噴射

クモの巣スプレーを丸で囲った転倒升に向け、約1~2秒ほど噴射してください。

スプレー後、1で外したカバーを取り付けてください。

気温・湿度センサー部に被せた袋を外してください。

充電について



電池残量が少ない場合、
気象センサー本体の電源を切って日のあたる場所におき、
4～5日程度ソーラーパネルで充電をしてください。

※場所や季節によって日照時間が変動するため、
充電に必要な時間が異なる場合があります。

メンテナンス手順は以上です。

不明点等ありましたら下記までご連絡ください。

株式会社 farmo サポートセンター（製品の使い方・修理・アフターサポート）

〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡2-2  **0120-200-167**

受付時間：平日10:00～17:00 URL:<https://farmo.info>